

大会規約

幼児、小学生、中学生男女、高校生一般女子の部までのルール

試合規約 (安全の為に防具着用試合とする)

判定は、選手の安全を考慮し、的確な打撃で急所ポイントを攻撃した場合『1本・技有り』と判定します

勝 敗 『一本技』又は、『技有り 5ポイント』で合わせ一本勝ち、技有りの多い選手の勝ち。

一本勝ち 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴りを瞬時に決め、倒れたり場合、相手選手の戦意喪失、試合続行不可能と主審及び監査役が判断した場合は「一本勝ち」とする。

技 有 り 反則箇所を除く部分への突き・蹴りが的確な打撃の場合「技有り」とする。「足掛けなど」で相手を倒し、極みの突き、蹴り(寸止め)を決めた時は「技有り」とする。
中学生以上【下段蹴りが決まり足を引きずる場合、一方的に攻められた場合「技有り」とする】

判 定 一本勝ち以外は技有りポイント多数選手の勝ち、同数の場合は延長戦とする。延長戦で決定打がない場合【身体指数の少ない選手】を勝者とする。

延 長 延長戦は1回。勝敗は、有効打撃を先にとった選手を勝者とする。延長戦での相打ちは試合続行とし、勝敗が決しない場合は、身体指数が少ない選手を勝者とする。

有 効 技 1 ポイント・・・(上段突き、中段突き、中段蹴り、攻撃で転倒させてからの極み突き蹴り)
2 ポイント・・・(上段蹴り)

反 則 反則攻撃部分(後頭部・上頭部・背中・首・耳・金的・関節)への攻撃
関節技・締め技・背中への攻撃・倒れた相手への攻撃、金的攻撃、打撃手刀貫手による首への攻撃、故意の投げ技、故意に場外に逃げた場合(試合の流れで場外に出た場合はこれにあたらぬ)押し、タックル、胴回転廻し蹴り、上頭部への踵落としなどの他審判が特に反則とみなしたとき。

減 点 反則は悪質なものを除き注意が与えられる。注意を2回以上受けた場合、悪質な反則を行った場合何度も場外に逃げた場合、主審の判断により特に悪質な試合態度と見なされた場合は「減点1」となり、「減点2」で失格となる。

防 具 【スーパーセーフ・Kプロテクター面、胴、パンチンググラブ／主催者用意】
個人団体の面胴防具使用可。但し、紅白を明確にする事。スネ背足サポーター、軍手、手袋は各自用意。ファウルカップは男子のみ個人で用意。中学生以上はマウスピース必須。

試合時間 小学生まで、1分30秒/延長1分1回まで／中学生から一般女子の部まで、2分/延長1分30秒

失 格

- * 試合中、審判の指示に従わない
- * 出場時刻に遅れた
- * 粗暴で悪質な試合態度や、相手選手・審判等に暴言中傷があった。
- * 反則・注意を重ね「減点2」となった場合。
- * 試合を理由なく放棄した。スポーツ安全保険未加入参加が発覚した。
- * 大会主治医の診断を受け、その結果試合続行不可能と診断された。
- * 試合中、本人(家族等)に関する不慮の事故等が発生した。
- * 会場で騒いだり、走り回ったり、大声で話し試合を中断させた場合。